

特定処遇改善加算の見える化要件について

社会福祉法人奥州いさわ会

特定処遇改善加算の見える化要件に基づき、特定加算の取得状況は「介護サービス情報公表システム」により公表するものとし、賃金以外の処遇改善に関する具体的な取り組み内容は下記の通りです。

職場環境等要件

分類	内容	取り組み事項
入職促進に向けた取組	法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化	法人理念、部門理念を明確に定めており、キャリアパス概要図、人事考課制度などを活用し人材育成を行っている。
	職業体験の受入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力度向上の取組の実施	職業体験や学生のインターンシップ制度を設け受け入れを行っている。夏祭り等の行事を開催し、地域住民を招いたり、地元学生のボランティア受け入れを行い、介護を身近に感じてもらう取り組みを行っている。
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等	法人独自の資格取得奨学金制度による資格取得支援を行っている。また、研修事業者と連携し、自法人運営施設で介護職員実務者研修を受講できる環境を整えている。 喀痰吸引、認知症ケア研修等、キャリアアップに向けた研修へも積極的に職員を派遣している。
両立支援・多様な働き方の推進	有給休暇が取得しやすい環境の整備	有給休暇を法律の規定より3日多く、採用時に採用時に全て付与している。事前に取得希望時期を確認し、計画的に有休取得ができるよう体制を取っている。

分類	内容	取り組み事項
腰痛を含む心身の健康管理	短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施	短時間勤務者も含め、全職員を対象に健康診断を定期に実施している。休憩室も確保している。
	事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備	事故発生時や緊急時の対応マニュアルを明文化し、整備している。
生産性向上のための業務改善の取組	5S活動（業務管理の手法の1つ。整理・整頓・清掃・清潔・躰の頭文字をとったもの）等の実践による職場環境の整備	5S活動を推進し、安全かつ生産的な業務環境となるよう取り組みを行っている。 定期に職場巡回を実施し、職場内の安全衛生環境が保たれているか確認し、改善を行っている。
やりがい・働きがいの醸成	地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域の児童・生徒や住民との交流の実施	地域貢献事業として行っている買い物支援事業や認知症カフェに職員が参加し、地域住民と交流し、地域福祉、地域づくりについて考える機会を持っている。